

この度、春日井市小中学校 PTA 連絡協議会の会長を務めさせていただくことになりました栗原と申します。平成29年度役員を代表しましてご挨拶を申し上げ、三つほど話をしたいと思えます。

まず、ひとつ目。

市 P 連役員は定例役員会をはじめ、全国やブロックの各研究発表大会や県 P や尾 P、愛日、教育団体など、様々な会議に出席しています。

また、春日井市の設置する委員会や協議会へ参加しています。「学校給食、学校保健会、いじめ不登校対策、緑化推進、まちづくり、男女共同参画」など現在22あり役員で分担し出席しております。我々保護者の意見を市政に反映できる場で頑張っております。

ちなみに私は昨年度3個でしたが今年度10個ほどに増えて驚いているのですが、昨年度会長の水戸さんと母長だった片田さんはこれら市 P の仕事に加え県 P や尾 P の役もされてましたので参加件数は倍以上で、信じられないくらい大変だったと思います。本当にご苦労様でした。

二つ目、

ご存知の通り PTA は任意のボランティア団体で、我々会員が時間と会費を出し、活動を支えている民主的な自主運営組織です。

PTA は全員参加が望ましいと思っていますが、それは多くの方が参加する事で PTA 活動を支える人を増やし、一人一人の負担を減らすことに繋がるからです。

ただ、以前と異なるのは多くの専業主婦の方が主体となってましたが、最近は皆さんもご存知の通り、共稼ぎの家庭も増え、母子家庭、父子家庭も13世帯に一件と増えてます。そのような社会の変化もありますので、柔軟に段階的に対応し、参加しやすい PTA が求められていると思います。

各校の会長さん、母長さんのリーダーシップと創意工夫に期待しております。

三つめ

今年の市 P のテーマは「家族で平和を大切にしましょう」としました。

平和、と言いますと大きすぎるとか抽象的に思われるかもしれませんが、これを日常と言い換えると身近で現実的になります。簡単に言いますと、朝、子どもが「行ってきます！」と元気よく登校し、学校が終わると「ただいまー」と家に帰ってくる。この日常が平和だと思うのです。

あまりにも当たり前すぎて笑われるかもしれませんが、もし、この「行ってきますーす！」という声が、ある日、突然消えてしまったら、と考えてみてください。

PTA 活動は、この当たり前の、私たちの子供の笑顔を見続けるためにあるのだと思います。そして、もちろん、それは我々保護者の幸せでもあります。

子供のいる家庭が幸せであれば地域も自然と明るくなります。今年一年、皆さんと一緒に明るく平和な PTA 活動をしていきたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

長くなりましたが私の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。